

ニュースリリース

## ウエストホールディングスと農林中央金庫が業務提携

### JA の組合員等向け太陽光発電の普及で地方創生に貢献

2019年5月31日

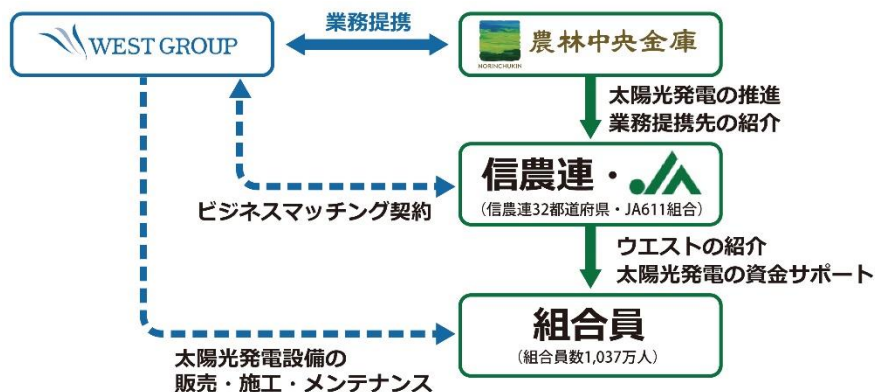
株式会社ウエストホールディングス

今回、再生可能エネルギーを活用した地方創生に向けて株式会社ウエストホールディングス(本社:広島市西区、代表取締役会長 吉川隆、以下「ウエストグループ」という)は、農林中央金庫(代表理事理事長 奥和登 本社:東京都千代田区)と業務提携致しました。

未利用地の解消、営農経営の安定化、地域農業の継続、農業者の所得向上といった農業振興上の様々な課題がある中で、今後、農林中央金庫および信用農業協同組合連合会、農業協同組合(以下「JA」という)とウエストグループにて連携を深めながら、その解決の一助として JA の組合員等に対する太陽光発電の普及、推進を図っていきます。

#### <業務提携概要>

全国各都道府県下の JA とウエストグループにて個別にビジネスマッチング契約を締結し、契約締結した JA より太陽光発電(野立て太陽光発電、営農型太陽光発電)に関心をもつ組合員等を当社にご紹介頂きます。当社は、ご紹介頂いた組合員等に対して太陽光発電の調査、設計、提案からご契約後の設置施工、メンテナンスまで行います。



#### <市場の背景>

国のエネルギー政策において、再生可能エネルギーが日本の主力電源に位置づけられる中で今後大きな

市場として見込まれるのが営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）市場です。農林水産省においても農山漁村再生可能エネルギー法に基づく基本方針の中で、営農型太陽光発電が農地の有効活用および農業者の所得向上に資するとして導入を推進する方針を出しています。

ウエストグループは、全国の地域金融機関、会計事務所、工務店等と複層的提携を行い、地域の事業者に対するエネルギーサービスの提供を通じて地方創生と CO2 削減による環境貢献に取り組んでいます。今回の JA バンクとのアライアンスにおいて各地域における複層的提携関係を更に強化しながら、エリアドミナント戦略を推し進めると共にウエストグループが中期計画の成長戦略の1つに掲げるソーラーシェアリング事業の更なる拡大を図ってまいります。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ウエストホールディングス 東京本社  
東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティビル 32 階  
TEL 03-5358-5757(代表)